七年三月以降二年分賞与ヲ得ル者ハ大正一二年乃至九年ノ戦役前後我ガ国産業勃興ノ好景気時ニ[illegible]時ノ利益ニ走ル者多キトシテ勤続ニ飽キ心軍需工業ニ従事シ月ノ賃金ヲ得ル者ナルヲ以テ其ノ期間ノ勤続者ニハ既往年金額ヲ給付セラレンコトヲ要望スルモノナリ

年末年始ノ休日ニ給料支給セラレ度件

十二月二十九日ヨリ一月四日マデノ会休日ニ給料半額ノ支給シ海軍従業員ノ生活ヲ保障セラレタシ

（提案理由）

海軍工務規則第二十六條ニ依リ公休日ハ[illegible]ヲ通ジテ六十八日アリ、其ノ外臨時休務ヲ達セラレタル日ヲ[illegible]二十四日七日ナリ一ヶ月二十五日確保ナキ現状ニ在リ殊ニ一月ハ[illegible]年末年始ノ休日及日曜業ノ公休日多キタメ僅カニ二十日ノ勤務ニ過ギテ到底一箇月ヲ支持スル能ハズ生活上困難ヲ感ジ居タルモ[illegible]ハ「勤続加給」ニ頼リテ維持シ居タルノ本年ハ之ガ為ニ[illegible]生活困難トナリタルニ付一ヶ月二十五日確保ニ添フベク年末年始ノ休日ニ給料半額支給セラレンコトヲ要望スル所以ナリ、

海軍工員決議事項

一、労働組合法ノ制定促進
二、海軍共済組合ノ法人化促進
三、見習工ノ労働組合加盟ノ件
四、海軍工務規則第四十條賃銭平均増額ノ件
五、同　第二十八條中改正ノ件（解傭期間ノ延長）
六、同　第三十九條中改正ノ件（服業時間四分制）
七、同第四十六條ノ二ニ靖国神社祭日ヲ追加ノ件

以上